

おさ"言己。



Don't judge a book
by its cover.

尾崎 干力

はじめに。



—説明という名の弁解—

このらくがきたちは私の日常生活でのつっこまではいられない自分の弱み、世の中へのもによもによなどを好き勝手に書きなぐった、本当の意味でのらくがき帳です。ひどいです。もろもろ自分軸&自分尺。

こんなにやらかして…この人アホだなあ～的なユルい感じで読んでいただけると幸いです。喜びます。でも私自身にMっ気ないです。あるのは茶目っ気だけです。ではどーぞ。



おぐしにまつわるエトセトラ。

① どうしようもなく髪が伸びまし^{た。}



紅葉的^な何^か。

② もはやのれん。



④ イギリスの大文豪
シェイクスピアの「ハムレット」に登場する狂
女になった美人さん、
オフィーリアのようだ。

（あ、狂った人のヘアスタイルか？モサモサ的
なイミズ。）



③ "キレイなおねいさん"を目指して
伸びし、たらし続けていた
けれど、最近は
何か違う方向
に行ってるよう^うに
しか思えない。
うう！ それはある？…

⑤ いや！むしろ
ハイキングウォーキングのキューちゃん。



⑥ 年が明けるまでには何とかせねば！
毎日起きぬけのおぐしがヒサン



* 説明しよう！ ラパンツ'ルとは、塔の上にとじこめられた少女がとあるXンド（あ。1人
なのぞマンで“すが”）と出会い マジヨの呪い^い（といつも髪の毛を上じ登^のくるのぞ“すが”）、
恋に落ち…！？的なストーリー^です。 ディズニー^で映画化（しかも3D!!^でた一^回）され
日本では2011年の3月に公開されるみたい。 ちよ、とたのしみ。 はやくDVD^でみたい。
(長い髪つながりで紹介しました。)

トオイ!!

結局 着る人しだい。

…と信じたい、本当に。



① @ンバーで芸人さんのファッションセンスを笑う企画をみた。…
フライアウェイなカーデ。スゴかった。しかし一般女子で勝負って
オシャレすぎるな。たとしたら、柄の暴力。正直言、…
未来けいさつなグラサン。
↑ 特に笑った3つ。

② 負ける気がしない。(ゴクリ)
(トトロ) 大きいので。
↑ 爱の差(笑) いちごジャムだよ。
だいがペイントクオリティ。

③ その2日後、今度はオヤジ服をモデルが着る企画をみた。…
イケた。(左図) なあーんだ。結局着る人かイケ
たたら、で待つよ。でコトは…

④ 自分に自信持てる位、外身
みがくかセンスみがくかせよ
このヒー、でコトかー!?
→ ~~ゼッセー~~ ~~イク~~ ~~イク~~
どうすれば… 何かがんばれ、私よ。













はじめに。



—注意とごめんなさい—

このイラストエッセイ的なものは、英文学と活字（でもあんま本読まない、もっぱらマンガ派）好きの私が電子書籍の台頭によりすっかりかすんでしまった紙媒体の文学作品たちの将来を憂いて…もっとたくさんの人に割と古めの作品を読んでもらえたらなあと思って勝手に解釈して描いたものです。いわば個人のらくがきです。ですから、変な解釈やちょっと気持ち悪い発言は山のようにあると考えられます。先に謝っておきます。ごめんなさい。ここはこうでしょうがおバカ！と思っても笑って許して下さいな（ペロッ☆）

あまり参考にならないことをつらつらぐちゃぐちゃしていますし、やっちゃった感は否めませんが…結構本人は楽しんで描いてるので、温かい目で見守ってください。ごめんなさい。

世間で古典とか言われている作品のうち、描きたいものから順に…と考えていますが、何しろ読書のペースが遅い！ごめんなさい。

きっかけはいとこ（高校生）の一言。「古典はあんまり…」負けないぞ！と思った。だからやっちまった。ごめんなさい。

これ見た人が本屋さんや図書館で探してくれると嬉しい。…調子乗りました、ごめんなさい。

The Encounter (from Dubliners by James Joyce)



— And I was penitent: for in my heart I had always despised him a little.

Mahony とつるんでいたが、でも同心
レベルだと思われたくない「ぼく」がキモイ
と感じる大人にさえこびようとする姿と、
な彼を純粋に友人としてみでいる
Mahonyの子どもぶり。切ない！主人公！



ええす！ 私が
本の虫
だね。



2人共！
逃げ！
超逃げ！

…と呼ばずにはいられない
オッサンの不自然さ。

— I was afraid the man would think I was as stupid as Mahony.